

令和6年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	13.東京都
市区町村名	13307檜原村
自治体区分	

●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施 自治体名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和6年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
13307檜原 村	③学校と家庭 の課題	01 家庭等 における学習習 慣の定着	学校以外で学習等を行う習慣 がない児童が増えており、学校 の授業以外で学習を行うことに 対する指導等が学校・家庭の 共通課題となっている。	保護者に「放課後学習教室」の必要性を周知し多 くの児童に参加してもら う。	地域・学校との連携を深め、学習支援員 を確保し、地域未来塾で実施している「放 課後学習教室」の実施日数を前年度より 10日以上増やす。	学校以外で日常的に学習を行う 児童が増える。	「放課後学習教室」 に参加し学校以外で 学習する児童の割 合	71	%	75	69	02 本 年度 の目 標値を 不 回 り、取 組の 工夫・ 改善 が求 められ る ・地域・学校との連携を深め、学習支援員を確保地域未来塾 で実施している「放課後学習教室」の実施日数を前年度より 10日以上増やすことができた。 ・保護者に「放課後学習教室」の必要性を周知し多くの児童 が参加してくれたが目標値を達成することができなかった。 ・次年度も学習支援員の確保を行い、保護者へ本事業の必 要性を周知し多くの児童に参加してもらうことで、学校以外 で日常的に学習を行う児童を増やしていきたい。	https://www.vill.hinohara.tokyo.jp